

平成 31 年 4 月 1 日

熊本地震後のストレスに関するアンケート調査（6 回目）について

保健管理センター長
肥後 成美

平成 28 年 4 月の熊本地震で被災された方には、心よりお見舞い申し上げます。

震災からまる 3 年が経過し、地震によるストレス状態を把握するためのアンケート調査も今回で 6 回目となります。多大なストレスによる心身への影響は長期化することがあり、時間が経過して初めて表面化する場合も報告されています。このため、継続的に調査を実施し、必要に応じてケアを進めていくことが重要となります。

そこで、震災によって受けたストレスの状態を把握するために、下記の要領でアンケート調査を行います。調査の結果から心のケアの必要性が高いと判断される方を対象に面談やカウンセリングを行い、心身の健康支援を進めていきます。

なお、回答は任意ですが、できるだけご協力いただけるよう、よろしくお願いいたします。

記

- 1 調査対象 本学に在籍するすべての学生および教職員
- 2 実施期間 平成 31 年(2019 年)4 月 2 日(火)～4 月 19 日(金)
- 3 実施方法 大学院学生、助産学専攻科学生：メールによる回答
※在学生用ホームページ「各種様式ダウンロード」画面から、指定様式(熊本地震後のストレスに関するアンケート調査)をダウンロードし、回答後、保健管理センター (hk-center-desk@kyushu-ns.ac.jp) へ送信してください。
※出力ができない場合は、アンケート用紙(紙媒体)をお渡しします。学生課までご連絡ください。(0968-75-1854)
- 4 その他 (1) 得られた個人情報については、本調査に関連した健康支援および関連した研究の目的以外に使用することはありません。
(2) 研究を目的とする場合は集計結果のみをまとめますので、個人が特定されることはありません。
(3) カウンセリング担当者以外の教職員や家族に個人の結果を伝えることはありません。

以上